



甲佐の歴史と人をつなぐ古くて新しい場所— 古民家を利活用した交流拠点がオープン！

■地域経済の活性化につながる新たな観光資源

10月3日（土）仁田子の古民家交流拠点施設がオープンし、古民家の趣を感じながら甲佐の食材を使ったイタリアンランチが楽しめるレストラン「トラットリアサンヴィート」は町内外からの来場者でにぎわいをみせています。

同施設は、町が熊本地震で被災した旧西村民俗資料館を町内外の住民などと共に「こうさてんプロジェクト」ワークショップを通して改修したもの。1棟貸しの宿泊所や古民家レストラン、ワークショップなどにも利用できる多目的交流スペースからなる交流の拠点として整備し、地元

の若者らでつくる一般社団法人パレット（大滝祐輔代表）が管理・運営を行っています。

「トラットリアサンヴィート」では、11月14日よりデイナーコースもご予約を承っています。ぜひお越しください。

■古民家で暮らすように泊まる古くて新しい宿屋

「宿屋 kugurido（クグリド）」では、調理器具や食器類も備え付けられており、商店街などで購入した甲佐の食材を自ら調理して楽しむことができます。もちろん、町内を散策してお店探しをするもよし。甲佐での暮らしを検討している方にとっては、移住体験ができる宿です。ぜひ、ご利用ください。

新たな観光情報発信の場として

町では、当施設を訪れる皆さんに地域を回遊してもらうための観光案内マップを設置するなど本町の魅力発信を行っています。



町地域振興課
吉川 英徳 係長

甲佐のにぎわい創出のきっかけに

（一社）パレットでは、宿泊施設などの運営を通して、訪れた人に甲佐の魅力を知ってもらい、町のにぎわい創出につなげていきます。



（一社）パレット
大滝 祐輔 代表理事

甲佐に新しい交流拠点施設を — 「こうさてんプロジェクト」について



■熊本地震で被災した古民家を新たな資源に

教育者であり、思想家として世に名を残す西村展蔵氏が暮らした旧西村邸は、町に寄贈後、1985年より甲佐の暮らしを支えた農具などを展示する民俗資料館として利用されていきました。

しかし、2016年4月の熊本地震により屋根の一部が崩れるなど大きな被害を受けました。一時、取り壊す案も出たものの、築140年の古民家再生を通じた地域交流の拠点として、新たなまちづく



りに活かす「こうさてんプロジェクト」が立ち上がりました。

甲佐の地名を冠するこの事業は、世代を超えた交流の場として、古民家に息づく人々の暮らしの歴史と現代に生きる人々をつなぐ、古くて新しい「こうさてん」となる空間になるように、との思いが込められました。

■住民との対話を通して
利活用計画を作成

2017年度に住民ワーク



■先人の伝統技術に触れる
改修ワークショップ

シヨップを開催し、本町の魅力を住民との対話を通して再発見しながら、旧西村邸の未来について話し合いました。全10回のワークショップでのべ200人が意見を出し合い、「地域内外の交流拠点（泊まる）」「商店街の賑わい創出（食べる）」「移住定住促進（集う）」の3つを備えた改修プランを設計しました。

2018年度より、町内外の住民や学生などが参加したワークショップによる改修を

実施。現代では珍しくなった伝統的な建築技法に触れる貴重な機会として、全13回の改修ワークショップにのべ440人が参加しました。大工や左官などの職人が講師を務め、参加者は古民家に残る建築技術について解説を聞きながら、床の解体や土壁づくり、漆喰塗りなどを体験。1年半の改修期間を経て、今年2月末の完成に至りました。



▲プロジェクトの詳細はこちらをご覧ください。

生まれ変わった古民家で「泊まる」「味わう」

泊



宿屋 kugurido (クグリド)



● 宿泊設備

- ・キッチン 冷蔵庫、オープンレンジ、炊飯器、電気ケトル、IHコンロ、フライパン、鍋、まな板、包丁、皿、お茶碗、お碗、急須、湯呑み、グラスなど
- ・バスルーム バスタオル、フェイスタオル、シャンプー、トリートメント、ボディソープ、ボディタオル、ドライヤー、シェービング、綿棒、コットン、歯ブラシ、クシ
- ・その他
エアコン、洗濯機、物干し竿、洗剤

● ご利用料金

- 大人 (中学生以上) 5,500円 (1泊)
- 子供 (小学生以上) 3,300円 (1泊)
- 未就学児 無料
- 清掃費 (初回のみ) 1万1,000円 (1回)

● ご予約・お問い合わせ先

- ☎080-8450-3578
- 🌐 <https://yadoya-kugurido.com/>

食



トラットリア サンヴィート

● ランチ

- コースメニュー (前菜・パスタ・パン・デザート・コーヒー) 1,800円
午前11時30分～午後3時 (午後2時 ラストオーダー)

● ディナー

- コースメニュー (前菜・リゾット・パスタ・デザートほか) 6,500円
午後6時～午後10時 (3日前までに要予約)

● 定休日 毎週水曜日

● ご予約・お問い合わせ先 ☎096-285-1763



◀Instagramもチェック!



古民家の縁側で地域とゆるやかにつながる、もうひとつの宿



1、商店街の入り口にたたずむ古民家ホテルは夜になるとあたたかい光があふれる 2、3室ある和風の客室からは庭園を楽しむ 3、全国で21カ所目、県内では初となる「ニッポニア」を冠した古民家再生ホテル 4、宿泊客が使える「KOSA PASS」は、町内の提携店で提示するとコーヒーや和洋菓子などのおまげがもらえる 5、川床のような縁側は、清正公が築いた大井手川を挟んで宿泊者が地域とゆるやかにつながれる空間だ

「疏水の郷」の名には、そんな思いが込められています。たな歴史を紡いでいく。

暮らしを大切にしながら、受け継がれてきた水と共にある生活を支える甲佐の地で、いた農業水路が今も人々の生活を支える甲佐の地で、

かつて加藤清正公が切り開いた農業水路が今も人々の生活を支える甲佐の地で、

暮らしを大切にしながら、受け継がれてきた水と共にある生活を支える甲佐の地で、

11月14日（土）連携協定を結ぶ一般社団法人パレット（大滝祐輔代表理事）と株式会社NOTE（藤原岳史代表取締役・兵庫県）が整備した古民家ホテル「NIPPONIA 甲佐 疏水の郷」が開業。

■歴史的資源で地域活性化

町では、平成30年7月に「甲佐町における歴史的資源を活用した地域活性化及び地方創生推進に関する連携協定」を甲佐町商工会（中村幸男会長）ら6者と締結。地域資源を生かした交流人口の増加と地域活性化および地方創生に取り組んでいます。

■空き家などの地域資源を有効活用した地方創生を



NIPPONIA 甲佐 疏水の郷

●施設構成 2棟3室（各部屋定員 大人3人）

●アクセス

- ・自動車
熊本市内から約30分、御船ICから約15分
- ・公共交通機関
熊本バス「甲佐」バス停から徒歩1分

●ご予約・お問い合わせ先

☎096-234-8871 🌐 <http://nipponiakosa.jp/>